

## 会社情報

Corporate Information

### 会社概要

2016年6月30日現在

商号	ホシザキ株式会社 (HOSHIZAKI CORPORATION)
所在	本社 〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3番の16 (代表電話) 0562-97-2111
設立	昭和22(1947)年2月5日
市場	平成20年12月10日：東京証券取引所市場第一部 並びに名古屋証券取引所市場第一部
資本金	79億93百万円
事業内容	全自動製氷機、業務用冷凍冷蔵庫、 業務用食器洗浄機をはじめとする各種フードサービス 機器の研究開発及び製造販売
決算	12月31日
従業員数	(連結) 12,877名 (単体) 1,171名
連結子会社	国内17社 海外38社(合計55社)

### 役員

2016年6月30日現在

代表取締役会長兼社長	坂本 精志	取締役	尾崎 司
常務取締役	本郷 正己	取締役	恒松 孝一
常務取締役	川井 秀樹	取締役	落合 伸一
常務取締役	丸山 暁	取締役	古川 義朗
取締役	小川 恵士郎	取締役(監査等委員)	北垣戸 弘充
取締役	小林 靖浩	取締役(監査等委員)	小野田 誓
取締役	小倉 大造	取締役(監査等委員)	元松 茂

### 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
(電話照会先)	電話 0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は、三井住友信託銀行株式会社の 本店及び全国各支店で行っております。

- 住所変更、単元未満株式の買取等のお申出先について  
株主様の口座のある証券会社にお申出ください。  
なお、証券会社に口座がないため特別口座が開設されました株主様は、  
特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申出  
ください。
- 未払配当金の支払について  
株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申出ください。



株主・投資家の皆さまへ

# ホシザキグループ 報告書

第71期 第2四半期累計期間 (2016年1月1日～6月30日)



ホシザキ株式会社

〒470-1194 愛知県豊明市栄町南館3番の16 総務部総務課  
TEL:0562-96-1111 FAX:0562-97-7427

証券コード：6465



代表取締役会長  
兼社長 坂本 精志

## ホシザキブランドと統一した新商号 刻んでまいります。

### 存在意義

私たちホシザキグループは、多様化する「食」に対するニーズの変化に対応し、お客様のみならず社会に貢献できる「進化する企業」であることを目指します。これを満たすため、独自の技術に基づくオリジナル製品を創造し、より快適でより効率的な食環境へ向けての新たな提案と迅速かつ高品質なサービスを提供します。

### 経営姿勢

- 遵法はもとより社会と社員から信頼される会社づくり
- 透明性のある経営議論のできる経営の実践
- 事業活動と環境との調和働きやすい職場環境の実現

「良い製品は  
良い環境から」

### 当第2四半期の業績

株主の皆様におかれましては、平素より格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。

当社グループを取り巻く事業環境は、国内景気が緩やかな回復基調となり、海外では米国の景気好調が継続するものの、欧州および新興国は一部の国を除いて景気に勢いを欠く状況で推移しました。

こうした中、当社グループは、国内・海外共に主力製品の販売が好調に推移したことに加え、原価低減、業務効率化、生産性向上に継続的に努めたことにより、国内及び海外（現地通貨ベース）での業績は、前年同期及び当初業績予想を上回ることができました。第2四半期累計期間の連結業績は、売上高が前年同期比5.0%の増収、営業利益が同16.8%の増益となりました。

一方、業績予想に対しては、期首の為替前提よりも急激に円高が進行したことにより、現地通貨から円への換算に際してマイナスの影響が発生しました。その結果、売上高は僅かに業績予想を下回ったものの、収益性改善努力の結果、営業利益では業績予想を達成しました。しかしながら、営業外費用として、保有外貨などの円換算評価に係る

為替差損59億64百万円を計上したため、経常利益及び親会社株主に帰属する四半期純利益では業績予想を下回る結果となりました。

### 通期の業績見通し

第3四半期以降も国内外の経済が不透明さを一段と増すことが懸念される中、当社グループでは、業績予想の前提となる主な通貨の想定為替レートを変更することとしました。第2四半期までの急速な円高を考慮して、期首計画（1米ドル=118円、1ユーロ=128円）に対し、1米ドル=108円、1ユーロ=120円へと変更いたしました。

これに伴い、通期の連結売上高は下方修正をいたしました。連結営業利益は期首業績予想を据え置き、第3四半期以降も国内、海外共に収益性改善に努めてまいります。

### 中長期的な戦略と展望

当社グループの事業領域は、地域的な広がり（国内に加えて世界へ）、提供製品の広がり（従来の主力製品に加えて加熱調理機器へ、

## 「ホシザキ株式会社」として、新たな歴史を

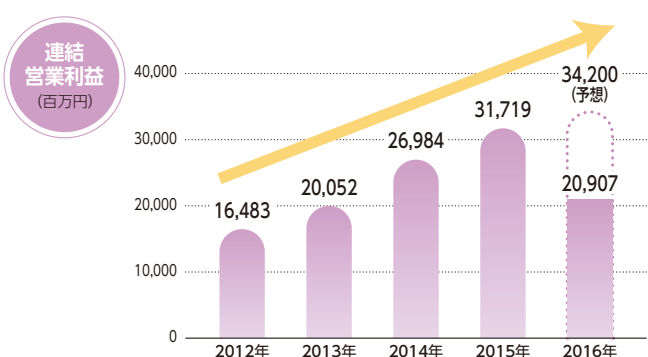
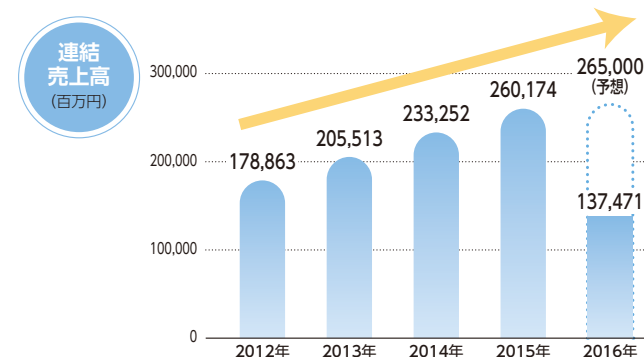
電気機器に加えてガス機器へ）、ハードビジネス（機器販売）に加えて、ソフトビジネス（共同メニュー開発、厨房設計、衛生管理ビジネス等）への広がりなど、広範にわたってまいりました。今後、フードサービス機器の総合メーカーとして更なる成長を目指す上で、当社の社名を、国内外のフードサービス産業界において高い知名度と信頼を得ている「ホシザキ」ブランドと統一した商号とすることを決断いたしました。2016年7月1日より、「ホシザキ電機株式会社」から「ホシザキ株式会社」として、新たな歴史を刻み始めております。

中長期的な成長戦略につきましては、2016年を初年度とし2020年を最終年度とする『2020年経営ビジョン』を始動しております。「フードサービス機器業界 グループ売上高世界No.1」と「グローバルな環境変化に備えた経営基盤づくり」という2つの経営方針のもと、財務目標として2020年の連結売上高4,000億円（2015年比約54%増）という意欲的な目標を目指しております。海外売上高比率は、2015年の35%に対し2020年には50%へと高める計画です。この一環として、国内ではより筋肉質な事業構造の実現を目指します。中長期的に少子高齢化は不可避ながら、金融政策及び財政政策を追い風に景気好調が継続しており、将来の需要急減に今から備えて

いきます。具体的には、従来のコストダウン活動に加えて、間接部門のスリム化、粗利率の一段の改善、営業・サービスの生産性向上等を着実に目指します。一方、海外では、冷蔵庫の拡販を各市場で積極的に目指します。例えば、ホシザキアメリカでは、冷蔵庫を製造するグリフィン工場の生産能力増強に向けた設備投資（2015年の約1.4万台から2020年には約5万台まで増強予定）、ジョージア州の本社におけるオフィス拡張とエンジニア増強による開発体制の強化などを推し進めております。また、インドのウエスタン社では、従来の主力製品に加えて、ホシザキブランドの冷凍冷蔵庫の開発・製造が順調に進んでいます。2014年に開始したインド国内販売に加えて、当第2四半期からはASEAN市場へも輸出し、拡販を目指します。

『2020年経営ビジョン』の取り組みはまだ始まったばかりです。そして、当社グループを取り巻く事業環境は国内外ともに厳しさを増しつつあります。いかなる経営環境においても、『2020年経営ビジョン』を達成できるよう、着実に準備を進めてまいります。

株主の皆様には、引き続き当社の経営にご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。



# フードサービス機器業界グループ売上高世界No.1を目指して、国内外で取り組みが順調に進捗

## 海外

### 1 ホシザキアメリカ 北米における冷凍冷蔵庫の拡販 推進のため、工場の生産能力を強化

2001年米国ジョージア州においてグリフィン工場を開設し、米国内を中心に販売展開してきましたが、2015年12月期には約1.4万台だった生産実績を2020年12月期には約5万台まで増やすべく、生産能力増強に向けた設備投資を行いました。

また、今後の製氷機・冷凍冷蔵庫事業の成長を見据えて、ホシザキアメリカ本社（ジョージア州ピーチツリー市）においてオフィス拡張を行いました。引き続き、エンジニアの増強による開発体制の強化、間接業務の効率化にも取り組んでいます。



設備投資後のグリフィン工場外観

### 2 ウェスタン社 インド、ASEANにおける冷凍冷蔵庫 の拡販を強化

2013年に買収したウェスタン社において、ホシザキブランドの冷凍冷蔵庫を開発・製造しています。2014年より主にインド国内向けに販売を開始し、大手外食チェーンへの納入実績を積み重ねるなど、売り上げは堅調に推移しています。2016年下期以降はASEAN市場へ進出し、さらなる拡販を目指します。

#### ウェスタン社製冷蔵庫の強み

インド  
国内

従来インド市場では、高価格帯の輸入製品や低価格帯の中国生産品が主流だったが、ホシザキブランドの品質を保ちつつ価格を抑えた製品を市場に投入することで先行者利益を享受

ASEAN

現地競合メーカー品と比較し、庫内冷却に要する時間が少ないことに加え、インドからタイ等一部の国への輸出に関しては中国からの輸出よりも関税が抑えられ価格競争力が向上

### 3 JAPAN FOOD TOWNへ 厨房機器を 納品

2016年7月、シンガポール伊勢丹に、日本の優れた外食企業が日本料理を展開する「JAPAN FOOD TOWN」がオープンしました。当社が厨房機器の指定業者となり、ホシザキシンガポールが各テナントへ厨房機器の搬入・設置を行っています。



オープンから日々大盛況

## 国内

### 1 世界に向けたさらなる飛躍を目指し、 商号を「ホシザキ株式会社」へ変更

#### 変更の理由

当社の事業領域は、国内のみならず、世界各国・地域に展開しています。また、提供する製品は、製氷機や冷凍冷蔵庫といった主力製品のほか、加熱調理機器などに広がっており、さらに国内グループ会社においては、当社製品を使用した調理メニューの提案などソフトビジネスの展開にも注力。事業はますます多様化しています。お客様には、日頃よりホシザキブランドをご愛顧いただいております。当社としては、より変化する事業領域に即すべく、ブランドと商号を統一した新商号に変更しました。

旧商号 **ホシザキ電機株式会社**  
(英文:HOSHIZAKI ELECTRIC CO., LTD.)

新商号 **ホシザキ株式会社**  
(英文:HOSHIZAKI CORPORATION)



**ホシザキ株式会社**

### 2 新たな需要を創り出すソフト力 を強化

製品販売（ハードビジネス）に留まらず、お客様の課題を先取りし、お客様と一緒にその解決を目指すために（ソフトビジネス）、多数のコミュニケーションの場を設けています。

- テストキッチン、セミナー、デモ体験講習などの実施
- 現場での出張デモ、提案を行う移動式キッチンカーの活用
- ホームページに専用サポートサイト“さっちゃんぶらす+”を開発  
など



“さっちゃんぶらす+”では、機械の使用方法はもちろん、基本レシピやお客様と開発したレシピ（約800種類）などを紹介

テストキッチンでは、  
セミナーやデモ体験講習  
を実施





# 連結財務ハイライト

Consolidated Financial Highlights

## 連結財務ハイライト

(単位：百万円)

	2014年12月期		2015年12月期		2016年12月期
	第2四半期累計期間	通期	第2四半期累計期間	通期	第2四半期累計期間
売上高	117,500	233,252	130,962	260,174	137,471
営業利益	15,275	26,984	17,893	31,719	20,907
経常利益	14,610	31,235	19,072	30,864	15,395
親会社株主に帰属する当期純利益	8,819	15,011	11,377	16,971	9,523
純資産	152,213	164,533	172,942	176,545	173,961
総資産	249,916	256,412	280,179	273,655	280,233

## 営業概況

### 事業環境

当第2四半期連結累計期間における国内の経済環境は、経済政策、金融施策の実施等により、企業業績や雇用・所得環境の改善が見られ、景気は緩やかな回復基調で推移いたしました。一方、個人消費は足踏み状態が続き、今後の景気動向は不透明感が増しました。

海外においては、米国の景気は堅調に推移しましたが、中国や新興国の経済成長鈍化等が見られ、欧州ではイギリスのEU離脱問題により景気の先行き不透明感が増しました。また、為替は更に円高が進みました。

### 業績・成果

このような環境のなか、当社グループは、国内では、引き続きフードサービス産業への積極的な拡販と新規顧客の継続的な開拓に取り組みました。海外では、米国を中心に、主要販売先であるフードサービス産業において、設備投資が堅調に推移したことを背景に、主力製品の拡販に努めました。なお、グループをあげて、原価低減に加えITを活用した業務の効率化や生産性の向上に努め、利益の確保に継続的に取り組みました。

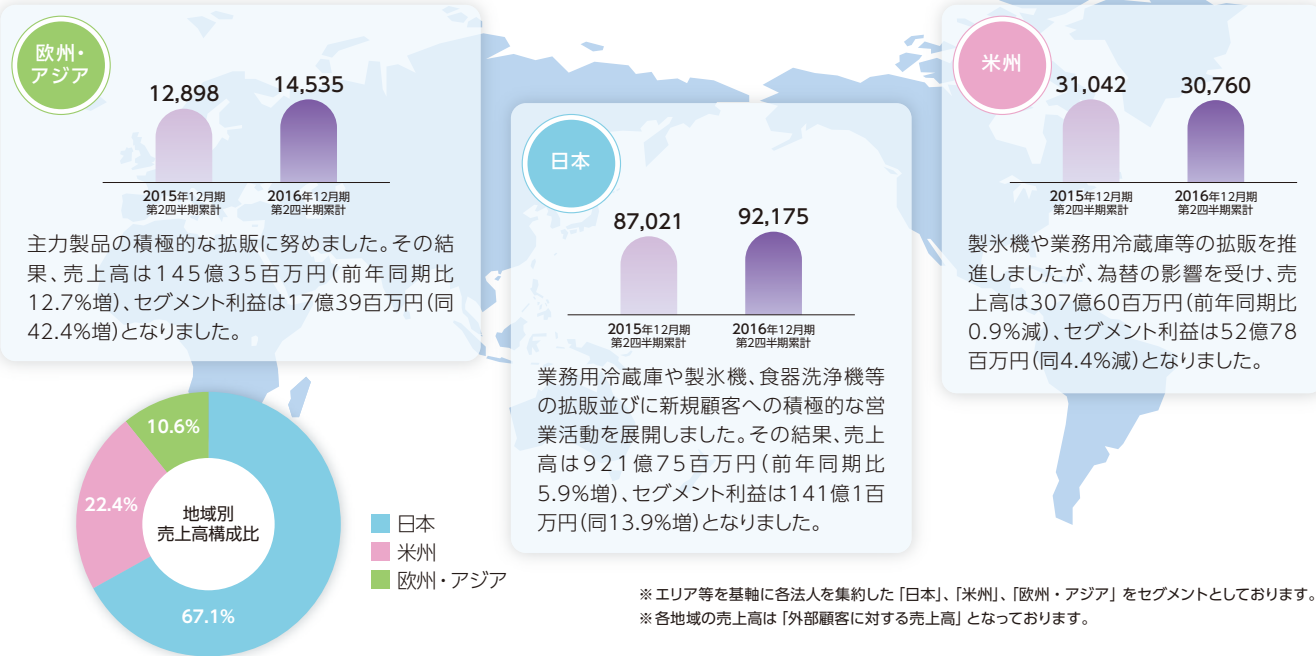
以上の結果、当第2四半期連結累計期間の業績は、売上高1,374億71百万円(前年同期比5.0%増)、営業利益209億7百万円(同16.8%増)、経常利益153億95百万円(同19.3%減)となりました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、95億23百万円(同16.3%減)となりました。

# 連結セグメント情報

Consolidated Segment Information

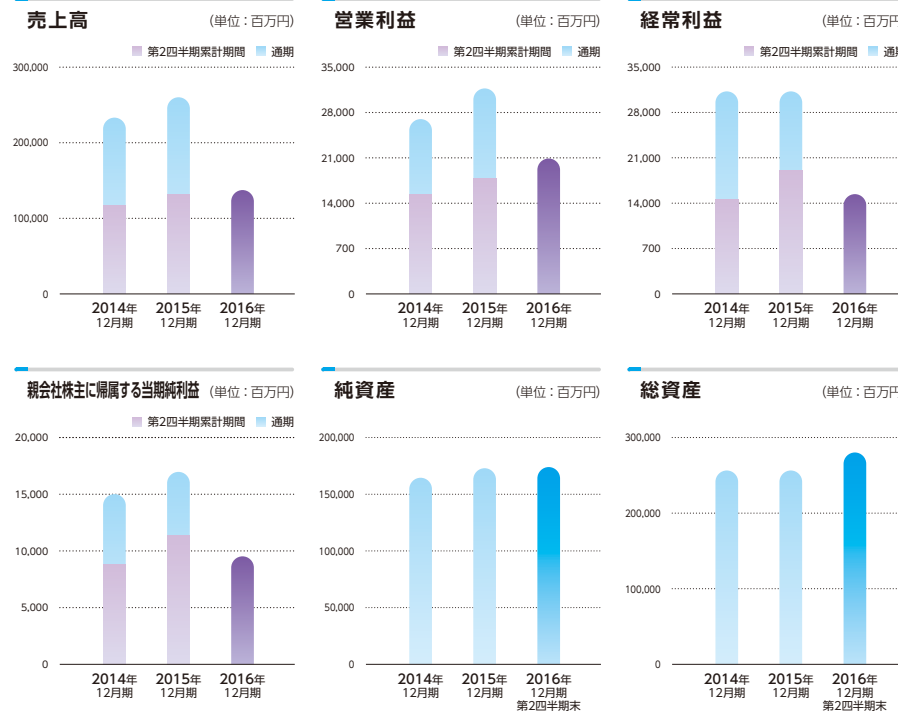
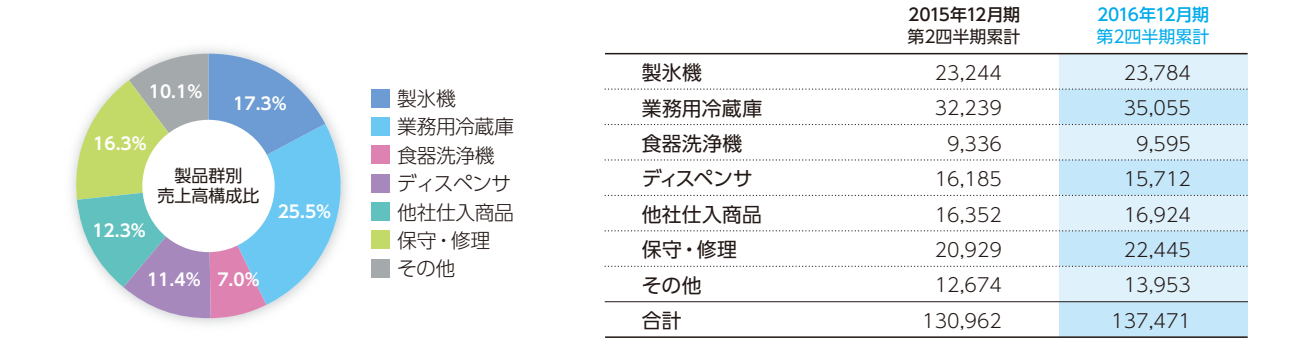
## 地域別売上高

(単位：百万円)



## 製品別売上高

(単位：百万円)



1 流動資産

受取手形及び売掛金、現金及び預金が増加したことから、流動資産は前期末比80億48百万円増加し、2,196億11百万円となりました。

2 固定資産

のれんが減少したことから、固定資産は前期末比14億70百万円減少し、606億21百万円となりました。

3 資産合計

固定資産が減少した一方で、流動資産が増加したことから、資産合計は前期末比65億77百万円増加し、2,802億33百万円となりました。

連結貸借対照表

(単位：百万円)

	当第2四半期末 2016年6月30日現在	前期末 2015年12月31日現在	増減額
<b>資産の部</b>			
1 流動資産	219,611	211,563	8,048
現金及び預金	149,043	148,950	93
受取手形及び売掛金	34,784	27,942	6,841
商品及び製品	12,647	13,049	△401
仕掛品	3,042	3,511	△468
原材料及び貯蔵品	8,295	8,721	△425
その他	11,929	9,484	2,445
貸倒引当金	△131	△95	△35
2 固定資産	60,621	62,092	△1,470
有形固定資産	43,433	45,126	△1,693
無形固定資産	7,867	9,157	△1,290
のれん	2,919	3,534	△615
その他	4,948	5,622	△674
投資その他の資産	9,321	7,807	1,513
3 資産合計	280,233	273,655	6,577

	当第2四半期末 2016年6月30日現在	前期末 2015年12月31日現在	増減額
<b>負債の部</b>			
4 流動負債	87,140	77,132	10,008
支払手形及び買掛金等	17,670	15,856	1,813
未払法人税等	6,390	4,075	2,314
賞与引当金	4,016	3,284	731
その他の引当金	1,281	1,359	△78
その他	57,783	52,556	5,226
5 固定負債	19,130	19,977	△846
退職給付に係る負債	13,644	13,597	46
その他の引当金	1,122	1,285	△163
その他	4,364	5,093	△729
6 負債合計	106,271	97,109	9,162
<b>純資産の部</b>			
7 株主資本	175,999	170,822	5,177
資本金	7,993	7,993	0
資本剰余金	14,516	14,516	0
利益剰余金	153,491	148,313	5,178
自己株式	△2	△1	0
その他の包括利益累計額	△4,645	3,042	△7,688
その他有価証券評価差額金	81	209	△127
為替換算調整勘定	△4,854	2,708	△7,562
退職給付に係る調整累計額	126	124	2
非支配株主持分	2,608	2,681	△72
8 純資産合計	173,961	176,545	△2,584
9 負債純資産合計	280,233	273,655	6,577

4 流動負債

未払法人税等、支払手形及び買掛金が増加したことから、流動負債は前期末比100億8百万円増加し、871億40百万円となりました。

5 固定負債

その他の引当金が減少したことから、固定負債は前期末比8億46百万円減少し、191億30百万円となりました。

6 負債合計

固定負債が減少した一方で流動負債が増加したことから、負債合計は前期末比91億62百万円増加し、1,062億71百万円となりました。

7 純資産

利益剰余金が増加した一方で、為替換算調整勘定が減少したことから、純資産は前期末比25億84百万円減少し、1,739億61百万円となりました。

# 連結財務諸表

Consolidated Financial Statements

## 連結損益計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間		増減額
	2016年1月1日～ 2016年6月30日	前第2四半期累計期間 2015年1月1日～ 2015年6月30日	
売上高	137,471	130,962	6,508
売上原価	82,834	79,054	3,779
売上総利益	54,636	51,908	2,728
販売費及び一般管理費	33,729	34,014	△285
営業利益	20,907	17,893	3,014
営業外収益	574	1,352	△777
受取利息	280	219	60
受取配当金	9	19	△9
為替差益	—	894	△894
その他	284	219	65
営業外費用	6,086	173	5,913
支払利息	39	125	△86
為替差損	5,964	—	5,964
その他	82	47	35
経常利益	15,395	19,072	△3,676
特別利益	8	45	△36
固定資産売却益	8	45	△36
特別損失	51	19	31
固定資産売却損	23	7	16
固定資産廃棄損	16	12	4
減損損失	11	—	11
税金等調整前四半期純利益	15,352	19,097	△3,745
法人税、住民税及び事業税	8,516	10,389	△1,873
法人税等調整額	△2,988	△2,747	△241
法人税等合計	5,527	7,642	△2,115
四半期純利益	9,824	11,455	△1,630
非支配株主に帰属する四半期純利益	301	77	223
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,523	11,377	△1,854

## 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	当第2四半期累計期間		増減額
	2016年1月1日～ 2016年6月30日	前第2四半期累計期間 2015年1月1日～ 2015年6月30日	
営業活動によるキャッシュ・フロー	18,136	15,848	2,287
投資活動によるキャッシュ・フロー	△20,598	△7,438	△13,159
財務活動によるキャッシュ・フロー	△4,640	△3,757	△883
現金及び現金同等物に係る換算差額	△3,174	△240	△2,934
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△10,277	4,412	△14,690
現金及び現金同等物の期首残高	64,822	51,769	13,052
現金及び現金同等物の四半期末残高	54,544	56,182	△1,638

### 8 売上高

国内外の景気動向が不透明感を増すなか、引き続きフードサービス産業への積極的な拡販と新規顧客の継続的な開拓に取り組んだ結果、売上高は前年同期比5.0%増の1,374億71百万円となりました。

### 9 経常利益

円高が進んだことに伴う、保有外貨等の円換算評価による為替差損の計上等により、経常利益は、前年同期比19.3%減の153億95百万円となりました。

### 10 親会社株主に帰属する四半期純利益

親会社株主に帰属する四半期純利益は前年同期比16.3%減の95億23百万円となりました。

### 11 営業活動によるキャッシュ・フロー

営業活動によるキャッシュ・フローは181億36百万円の収入となりました。これは主に、税金等調整前四半期純利益(153億52百万円)、未払費用(74億57百万円)などによるものです。

### 12 投資活動によるキャッシュ・フロー

投資活動によるキャッシュ・フローは205億98百万円の支出となりました。これは主に、定期預金の預入による支出(1,019億47百万円)が定期預金の払戻による収入(860億72百万円)を上回ったこと、有形固定資産の取得による支出(26億61百万円)などによるものです。

### 13 現金及び現金同等物の四半期末残高

営業活動によるキャッシュ・フローの収入増、投資活動によるキャッシュ・フローの支出増などの結果、現金及び現金同等物の当四半期末残高は前年同期末に比べ16億38百万円減少し545億44百万円となりました。

# 株式関連情報

(2016年6月30日現在)

Stock Information

## 株式の状況

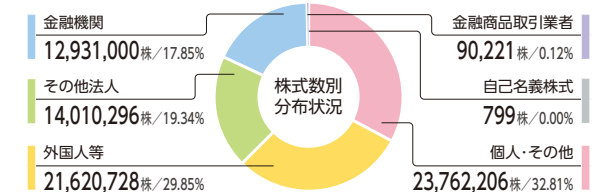
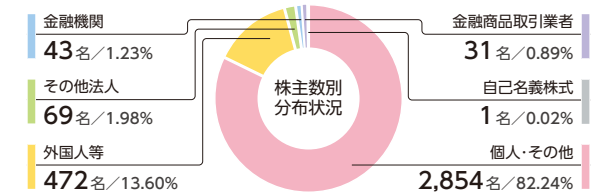
発行可能株式総数	250,000,000 株
発行済株式の総数	72,415,250 株
株主数	3,470 名

## 大株主の状況

株主名	持株数 (千株)	持株比率 (%)
坂本ドネイション・ファウンデーション株式会社	6,203	8.56
公益財団法人ホシザキグリーン財団	5,800	8.00
ホシザキグループ社員持株会	3,003	4.14
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	2,200	3.03
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー	2,068	2.85
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	1,932	2.66
真木 薫	1,757	2.42
真木 豊	1,707	2.35
稲森 美香	1,690	2.33
ザ バンク オブ ニューヨーク133522	1,292	1.78

\*持株比率は自己株式(799株)を控除して計算しております。

## 株式分布状況



# 国内外ネットワーク

(2016年6月30日現在)

Domestic and Overseas Network

## ホシザキ株式会社

- 本社/愛知県 豊明市
- 島根本社工場/島根県 雲南市

## 国内グループ会社

- ホシザキ北海道株式会社/北海道 札幌市
- ホシザキ東北株式会社/宮城県 仙台市
- ホシザキ北関東株式会社/埼玉県 さいたま市
- ホシザキ関東株式会社/東京都 文京区
- ホシザキ東京株式会社/東京都 港区
- ホシザキ湘南株式会社/神奈川県 横浜市
- ホシザキ北信越株式会社/石川県 金沢市
- ホシザキ東海株式会社/愛知県 名古屋
- ホシザキ京阪株式会社/大阪府 大阪市
- ホシザキ神株株式会社/大阪府 大阪市
- ホシザキ中国株式会社/広島県 広島市
- ホシザキ四国株式会社/香川県 高松市
- ホシザキ北九州株式会社/福岡県 福岡市
- ホシザキ南九州株式会社/鹿児島県 鹿児島市
- ホシザキ沖縄株式会社/沖縄県 那覇市
- 株式会社ネスター/愛知県 大府市
- サンセイ電機株式会社/島根県 雲南市

## 海外グループ会社

- HOSHIZAKI USA HOLDINGS, INC./米国
- HOSHIZAKI AMERICA, INC./米国
- HOSHIZAKI SOUTH CENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI WESTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI NORTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI NORTHCENTRAL DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- HOSHIZAKI SOUTHEASTERN DISTRIBUTION CENTER, INC./米国
- Jackson WWS, Inc./米国
- LANCER CORPORATION/米国
- ADVANCED BEVERAGE SOLUTIONS, LLC/米国
- LANCER DE MEXICO, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE/メキシコ
- INDUSTRIAS LANCERMEX, SOCIEDAD ANONIMA DE CAPITAL VARIABLE/メキシコ
- SERVICIOS LANCERMEX S.A. DE C.V./メキシコ
- HOSHIZAKI LANCER PTY LTD/豪州
- HOSHIZAKI LANCER LIMITED/ニュージーランド
- Lancer Europe/ベルギー
- Aços Macom Indústria e Comércio Ltda./ブラジル

米州

欧州  
アジア

- Hoshizaki Europe Holdings B.V./オランダ
- HOSHIZAKI EUROPE LIMITED/英国
- Hoshizaki Europe B.V./オランダ
- GRAM COMMERCIAL A/S/デンマーク
- GRAM UK LIMITED/英国
- Gram Deutschland GmbH/ドイツ
- Gram Nederland B.V./オランダ
- Graminoks Sogutucu Sanayi ve Ticaret A.S./トルコ
- Western Refrigeration Private Limited/インド
- Western Coolers and Freezers Private Limited/インド
- HOSHIZAKI (THAILAND) LIMITED/タイ
- HOSHIZAKI MALAYSIA SDN. BHD./マレーシア
- HOSHIZAKI SINGAPORE PTE LTD/シンガポール
- PT. HOSHIZAKI INDONESIA/インドネシア
- 星崎香港有限公司/香港
- 星崎(中国)投資有限公司/中国
- 浙江愛雪制冷電器有限公司/中国
- 星崎冷熱機械(上海)有限公司/中国
- 星崎電機(蘇州)有限公司/中国
- 台湾星崎股份有限公司/台湾
- Hoshizaki Korea Co., Ltd./韓国